



公明党 長谷部竜作 議員

ゼロカーボンシティ宣言の取り組みについて

問 宣言では、「二酸化炭素の吸収源である森林整備を行い」とあります。どのような整備を考えているのか伺います。

答 経済環境部長 市森林整備計画を策定し、森林の現状や自然的条件および社会的要請を勘案の上、水源涵養機能、快適環境形成機能、保健・文化機能および木材生産機能の維持・増進とした森林整備を推進しています。

問 整備計画の進捗状況を伺います。

答 経済環境部長 令和元年房総半島台風による倒木被害等を受け、風害軽減対策として、皆伐実施の拡大等、地域の現状に応じた計画の変更を予定しています。

問 以前にも質問した、森林経営管理制度を活用した整備の進捗について伺います。

答 経済環境部長 森林経営管理制度の財源として森林環境譲与税がありますが、多大な費用が必要であり、財源に限りがあることから、地域間の公平性を勘案しつつ、慎重に検討を進めています。

防災施策について

問 公明党から市長へ提出した、『第2回定例会一般質問に代わる緊急要望書』には、『避難所における新型コロナウイルス感染症への対応について、それぞれの避難所に適したマニュアルを早急に策定すること』と記しました。

その回答には、避難所運営マニュアルを策定し、運営に関わる職員に対し、座学をベースとした訓練を行う予定とありましたが、座学だけではなく、開設予定避難所での訓練を行うべきだと考えますが、どうですか。

答 総務部長 現地における避難所開設訓練は、施設管理職員との連携の観点からも、大変重要であると考えています。また、地域の避難訓練と併せて行うことが効果的であると考えており、今後、地域の防災訓練の予定、職員の参加の可否、避難所となる学校との調整を行い、実施について検討していきます。



公明党 市川陽子 議員

自粛期間におけるネット依存対策について

問 コロナ禍後の子どもたちのネットの活用状況について、市独自の使用実態調査を実施してはどうですか。

答 教育部長 オンライン学習が推進される中、子どもたちのネット活用状況の実態や生活習慣の変化などに留意します。ご提案も参考に様々な方法で現状把握を行い、学校、家庭と連携し指導していきたいと思います。

コロナ禍における避難所の在り方について

問 高齢者や基礎疾患の方、障害者、妊産婦の方などの避難について伺います。

答 総務部長 一般の避難者と別に避難できる場所を確保していますが、収容できない場合を想定し、市宿泊組合と災害時における宿泊施設等の提供に関する協定の締結を予定しています。

問 分散避難時における、災害物資運搬の対応について伺います。

答 総務部長 地区の集会所等が避難所になる場合は、職員や千葉県トラック協会に、在宅避難の場合は、区長や民生委員をお願いしています。

問 女性の視点からの防災・復興体制の強化を求められているが、避難所における女性の関与等を伺います。

答 総務部長 女性に対する性犯罪やDV対応等は、女性職員を配置し、各種相談体制の確保、避難位置を考慮すること等について、『避難所運営マニュアル』に明記していますが、さらに進化・具体化を図ります。

問 市が備蓄するものと、市民が備蓄するものを周知することも重要であるが、対応について伺います。

答 総務部長 広報紙等で防災情報を発信するとともに、見直しを行い、来年5月までに配布する予定のハザードマップにも掲載する予定です。

成東駅前観光交流センターについて

問 にぎわい創出の充実を図る今後の取組について伺います。

答 経済環境部長 市内業者の土産品の販売の追加や1階部分の観光案内所、待合スペースのレイアウト等も一部変更し、また、案内所が一目分かる誘導看板等についても改善します。